#### 平成20年3月期中間決算説明会

平成19年11月12日





## 平成20年3月期 中間決算概要

連結

(百万円)

	平成19年3月期 中間決算	平成20年3月期 中間決算	前年同期比
売上高	17,883	18,487	103.4%
売上総利益	3,613	3,455	95.6%
営業利益	1,491	1,245	83.5%
経常利益	1,518	1,323	87.1%
当期純利益	857	754	88.0%



#### 平成19年9月期 予実対比

連結(百万円)

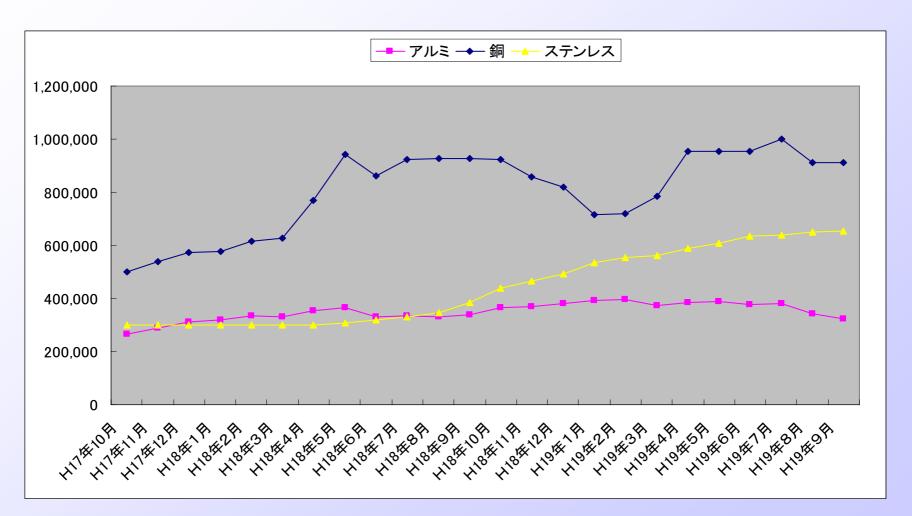
	予想	実績値	増減額	予実比
売上高	19,000	18,487	Δ 513	97.3%
経常利益	1,570	1,323	△ 247	84.3%
当期純利益	890	754	Δ 136	84.7%

<sup>\*</sup>予想数値は、平成19年5月11日発表数値



#### 地金価格推移表

アルミ・銅・ステンレス 円 / トン





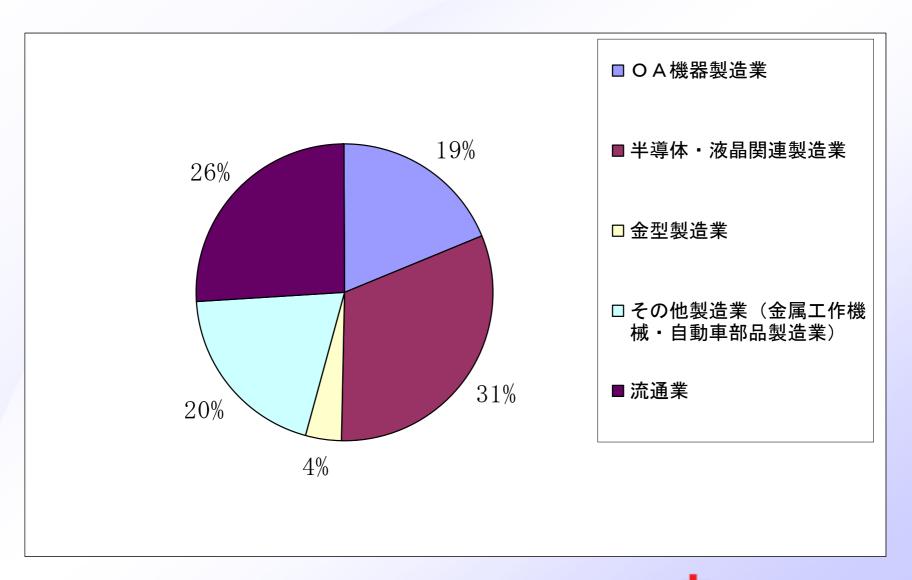
# 品目別売上高

連結(百万円)

期別		平成19年3月期中間		平成20年3月期中間		
品	目		金額	構成比	金額	構成比
		アルミ	6, 740	37.7%	6, 457	34.9%
		伸銅	2, 308	12.9%	2, 526	13. 7%
商	在庫品	ステンレス	2, 221	12.4%	2, 743	14.8%
		その他	271	1.5%	321	1.8%
		計	11, 541	64.5%	12, 048	65. 2%
		アルミ	5, 301	29.6%	5, 413	29.3%
		伸銅	392	2. 2%	376	2.0%
品	品特注品	ステンレス	355	2.0%	353	1.9%
		その他	293	1.6%	296	1.6%
		計	6, 341	35.5%	6, 438	34.8%
	合計		17, 883	100.0%	18, 487	100.0%

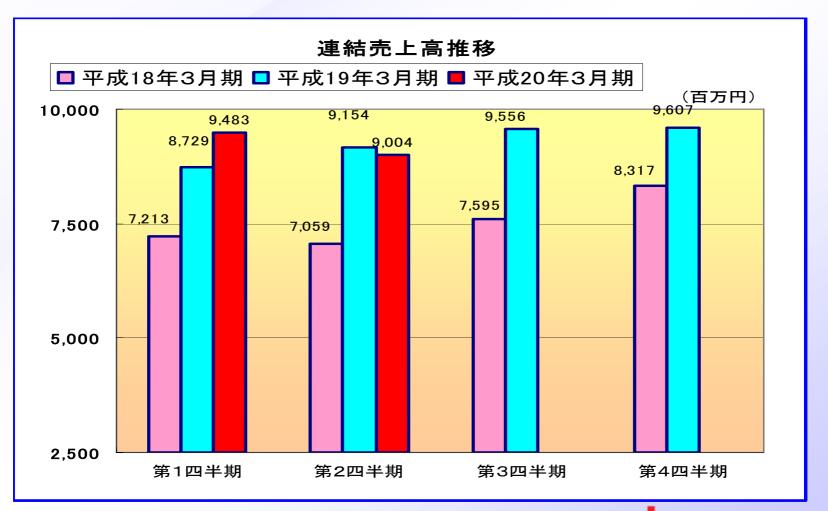


## 業種別売上高(個別)



#### 連結

# 売上高推移





## 貸借対照表の主要項目

連結

(百万円)

	平成19年3月期 確定決算	平成20年3月期 中間決算	増減額
資産の部			
流動資産	19,540	19,353	△ 186
固定資産	7,180	6,921	△ 259
有形固定資産	5,220	5,150	△ 70
無形固定資産	962	797	<b>△</b> 165
投資その他	997	973	△ 24
資産合計	26,720	26,274	<b>△ 446</b>
負債の部			
流動負債	14,905	14,903	Δ 2
固定負債	723	214	△ 509
負債合計	15,628	15,117	<b>△</b> 511
純資産の部			
純資産合計	11,091	11,156	65
負債・純資産合計	26,720	26,274	△ 446



## キャッシュ・フロー計算書

連結

内訳	平成19年3月期 確定決算	<sub>平成</sub> 20年3月期 中間決算
営業活動によるキャッシュフロー	2,745	870
投資活動によるキャッシュフロー	Δ 853	Δ 329
財務活動によるキャッシュフロー	Δ 891	△ 543
現金及び現金同等物の増減額	1,004	3
現金及び現金同等物の期末残高	3,790	3,793



(百万円)

#### 平成20年3月期 業績予想

連結(百万円)

	平成19年3月期	平成20年	F3月期
	実績	予想	前期比
売上高	37,046	38,400	103.7%
経常利益	2,855	2,990	104.7%
当期純利益	1,695	1,720	101.4%

## 1株当たり配当金

(円)

			(1.37
	平成19年3月期	平成20年	F3月期
1株当たり	実績	予定	前期比
配当金			
	52	56	+4

\* 予定数値は、平成19年5月11日発表数値



### 経営方針について

#### ■経営方針

より高いレベルの顧客満足を達成する為、積極的に行動する。

金属素材を主力商品として、最高の品質と精度を短納期で提供し、グローバルな視点で企業価値を高める。

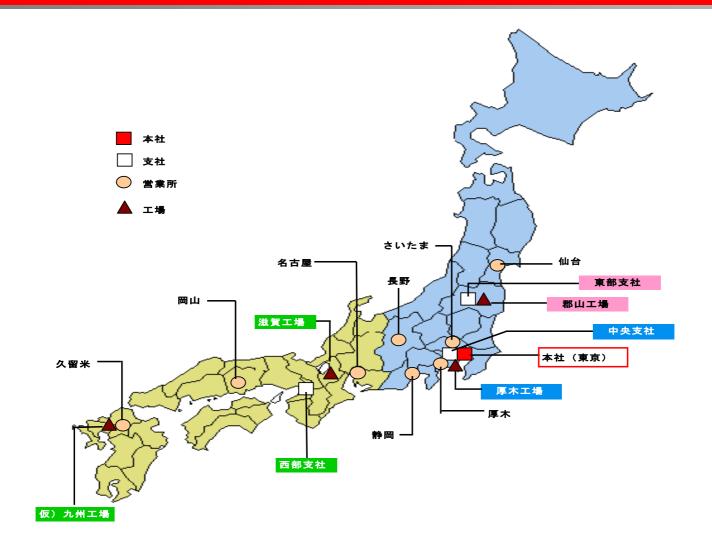
## 対処すべき課題(1)

- ■「新サービスおよび商品開発による市場シェアの拡大 と高い売上利益率の維持」
  - ●新サービスおよび商品の開発に努め、お客様のニーズに対応
  - ●開発した新サービスおよび商品を軸に地域密着型営業の展開
  - ●高い売上利益率を維持しながら市場シェアの拡大を図る
- ■「競争力アップのための積極的な投資の実行」
  - ●総合情報システムの改良による情報管理の効率化
  - ●物流バーコード導入による緻密な工程管理の実施
  - ●切断加工設備の充実
  - ●九州新工場の開設(平成20年5月予定)

## 対処すべき課題(2)

- ■「自己完結型組織の充実と横断的組織による全体最適の実現」
  - ●支社単位ベースでの自己完結型組織の充実
  - ●マトリックス型組織による経営の効率化
- ■「積極的な拡販による中国事業の早期黒字化の実現」
  - ●上海白銅精密材料有限公司の通期での早期黒字化
- ■「内部統制の確立により社会的責任を果たし、かつ企業価値の増大を図る」
  - ●コンプライアンスの徹底、内部統制システムの確立によるコーポレート・ガ バナンスの充実
  - ●財務報告リスク、基幹施設障害リスク、情報セキュリティーリスク等へ対処







TEL 03-6212-2811 FAX 03-6212-2826

ホームページ http://www.hakudo.co.jp

※将来に亘る部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものでは ありません。当然、予想と違う結果となることがあることを充分にご認識の上ご活用ください。

